

2016かごしまの新特産品コンクール

鹿児島県観光連盟会長賞

復元真綿 大島紬訪問着

■原材料 真綿・絹糸
■価格 758,000円(税込)



特産品探訪

「真綿糸」とは？

「真綿糸」は、蚕の繭を煮て綿状に引き伸ばし、手で撚りをかけて紡いだ「つむぎ糸」。柔らかく保湿性に優れ、所々に節があるのが特徴です。「綿」と聞くと「木綿」を思い浮かべる方もいると思いますが、日本では木綿が伝来するまでは「綿」と言えば「真綿」のことでした。

本場奄美大島紬は、元々この真綿糸で織られていましたが、明治28年以降、全国的に大島紬の価値が認められるようになると、従来の真綿糸では需要に応じきれなくなり、機械で紡いだ「本絹糸」が使われるようになりました。

商品開発のきっかけは？

「紬」とは本来「つむぎ糸」で織られた布を表す言葉ですが、現代の大島紬の多くは、機械で紡いだ本絹糸で織られています。私がこのことを知ったのは18年ほど前。以来、真綿糸で織った大島紬の復元に取り組んできました。

真綿糸は、節があるので絡みやすく、毛羽立ちやすいので、泥染めや織りの工程で細心の注意を必要とします。製作に時間と労力がかかる職人泣かせの糸ですが、織りあげると紬本来のさらりとした肌触りが心地よい生地になります。本絹糸で織った生地より丈夫で、仕立てた着物は裾切れしにくいという長所も。今年9月に、真綿を使用した奄美大島の絹織物として「真綿大島」の名称で登録商標を取得しました。県内外に向け幅広く展開していきたいです。

明治末期まで使用していた真綿糸を用い、当時の大島紬を龍郷柄の訪問着として再現。製作・販売する牧絹織物の牧彦彦さんにお話を伺いました。



「現在の本場奄美大島紬とは違う、大島紬本来の良さを感じてほしい」と話す牧さん。



泥染めした真綿糸。節のある糸が、素朴な紬の風合いを生み出します。

プレゼントコーナー

シルク膝掛けを 2名様に プレゼント



応募締切 平成29年12月28日(木)
応募方法 ハガキ、FAX、または電子メールに①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を記入の上、下記までお送りください。
ハガキ宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
鹿児島県広報課「グラフかごしま11月号プレゼント係」
099-286-2119
F A X (件名は「グラフかごしま11月号プレゼント」)
099-286-2119
メー ル h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp
(件名は「グラフかごしま11月号プレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

牧絹織物

〒894-0031
奄美市 名瀬金久町17-14
【電話】0997-52-0639
【FAX】0997-52-0778
【メールアドレス】maki-2@aqua.ocn.ne.jp



広告



県産品総合展示販売場「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)

かごしまの県産品をお歳暮にどうぞ！

鹿児島ブランドショップ鹿児島店開店50周年記念

2017かごしま冬の特選ギフトフェア

県内の特産品の
問い合わせ、ご用命は 鹿児島ブランドショップへ

公益社団法人 鹿児島県特産品協会

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館
TEL: 099-225-6120 ○定休日 年末・年始
FAX: 099-223-0755 ○営業時間 午前9時～午後6時
[東京店] 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F
TEL: 03-3506-9171 ○定休日 年末・年始
FAX: 03-3506-9172 ○営業時間 午前10時～午後6時

【特産品協会ホームページ URL】 <http://www.k-p-a.jp>
県特産品ショッピングモール [ここよかねっと](#) 検索

平成29年
12/22
まで



●山形屋 ●南日本銀行
●山形屋 立体駐車場 ●鹿児島信用金庫
県産業会館